

ネギ

病害虫発生状況

- さび病・・・「小株」：発生を認めなかった（平年並）。 「大株」：平年比やや多かった。
- 黒斑病・・・「小株」：発生を認めなかった（平年並）。 「大株」：発生を認めなかった（平年並）。
- べと病・・・・・・・・ 「大株」：発生を認めなかった（平年並）。
- えそ条斑病・・・「小株」：例年並の発生であった。 「大株」：例年並の発生であった。
- アブラムシ類・・・「小株」：発生を認めなかった（平年比やや少ない）。
- シロイチモジトウ 「小株」：発生を認めなかった（平年並）。 「大株」：発生を認めなかった（例年並）。
- ハスモンヨトウ・・・・・・・・ 「大株」：発生を認めなかった（平年並）。
- ネギハモグリバエ・「小株」：発生を認めなかった（平年比少ない）。 「大株」：発生を認めなかった（例年比少ない）。
- ネギアザミウマ・・・「小株」：平年並の発生であった。 「大株」：例年比やや少なかった。
- その他の病害虫・・・「小株」：発生を認めなかった。 「大株」：発生を認めなかった。

小株ネギ(葉長40cm未満)調査結果(25株調査:害虫個体数は1株当りに換算) 調査日:令和6年5月13、14日

調査場所	さび病		黒斑病		えそ条斑病		アブラムシ類		シロイチモジトウ		ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ		葉長 (cm)
	発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病度	虫数 (ノ株)	寄生株率 (%)	幼虫数 (ノ株)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	被害度	被害株率 (%)	被害度			
京都市西京区	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	56.0	14.0	27.0	
京都市伏見区	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	33.0	30.0	
八幡市岩田	0.0	0.0	4.0	1.0	0.00	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	84.0	21.0	33.0	
平均	0.0	0.0	0.8	0.2	0.00	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0	24.6	30.4	
発生ほ場率 (%)	17.8	0.0	30.7	20.5	0.0	0.0	54.2	100.0							

大株ネギ(葉長40cm以上)調査結果(25株調査:害虫個体数は1株当りに換算) 調査日:令和6年5月13、14日

調査場所	さび病		黒斑病		べと病		えそ条斑病		シロイチモジトウ			ハスモンヨトウ		ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ		葉長 (cm)
	発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病株率 (%)	発病度	幼虫数 (ノ株)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	寄生株率 (%)	被害株率 (%)	被害株率 (%)	被害度	被害株率 (%)	被害度					
京都市西京区	0.0	0.0	0.0	8.0	2.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.0	12.0	42.0		
京都市伏見区	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0	16.0	42.0		
八幡市②-2	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	25.0	53.0		
八幡市②-3	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	29.0	46.0		
平均	10.4	0.0	0.0	3.2	0.4	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.4	20.4	46.8		
発生ほ場率 (%)	18.6	3.7	22.2	43.4	1.1	0.00	2.4	0.0	6.3	1.6	90.7	24.9	51.9					

(程度別基準)

調査項目	無	少	中	多	甚
さび病 発病株率	0	~2.0	~4.0	~6.0	~10.0
アブラムシ類 寄生株率	0	~2.5	~5.0	~7.5	~10.0
ネギハモグリバエ 被害率(程度)	0	~2.5	~5.0	~7.5	~10.0
ネギアザミウマ 被害率(程度)	0	~2.5	~5.0	~7.5	~10.0

※ ハモグリバエ、アザミウマの被害度 = (4A + 3B + 2C + D) / (25 × 4) × 100
 A: 1株被害率 ~10.0%
 B: 1株被害率 ~5.0%
 C: 1株被害率 ~3.0%
 D: 1株被害率 ~1.0%

ネギえそ条斑病 発病程度別調査基準

発病程度A: 全葉面積の31%以上に病斑が認められる。
 発病程度B: 全葉面積の21~30%に病斑が認められる。
 発病程度C: 全葉面積の11~20%に病斑が認められる。
 発病程度D: 全葉面積の1~10%に病斑が認められる。
 発病程度E: 病斑の発生が認められない。

$$\text{発病度} = \frac{4A + 3B + 2C + D}{4 \times \text{調査株数}} \times 100$$